

# 《マティルデ・ディ・シャブラン》四重唱、六重唱、第1幕フィナーレ総譜手写譜

—— ポニャトフスキ王子妃エリーザ・モンテカティーニ旧蔵書 ——

水谷 彰良

## 《マティルデ・ディ・シャブラン》の四重唱、六重唱、第1幕フィナーレ総譜手写譜

最後のポーランド王スタニスワフ・アウグスト・ポニャトフスキ (Stanisław August Poniatowski, 1732-98) の甥に当たるスタニスワフ・ポニャトフスキ (Stanisław Poniatowski, 1754-1833) は、ポーランド分割で祖国を失ってローマに亡命し、愛人カッサンドラ・ルーチ (Cassandra Luci, 1785-1863) との間に5人の子をもうけた。その長男カルロは後に嫡子と認められてカルロ・ポニャトフスキ王子 (Carlo Poniatowski [primo principe], 1808-87) と名乗り、1831年9月21日にルッカの女伯爵エリーザ・ナポレオーネ・モンテカティーニ (Elisa Napoleone Montecatini, 1808-93) と結婚してフィレンツェで生活した。ポニャトフスキ夫妻は音楽愛好家でアマチュア歌手としても優れた資質を具え、ロッシェニの友人となった。カルロの発案で1843年5月11日、ボローニャのコンタヴァッリ劇場にてロッシェニ自身の指揮による《オテッロ》の特別上演が行われた際にはエリーザがデズデーモナを演じ、大成功を収めている。

これはエリーザ・モンテカティーニの名前が書かれた《コッラディーノ (Corradino)》(《マティルデ・ディ・シャブラン (Matilde di Shabran)》) の別称の四重唱、六重唱、第1幕フィナーレの総譜手写譜である。堅牢な装丁にポーランド王家を継ぐポニャトフスキ家の紋章 (右図) が描かれている。外装のサイズは23.5×29.5 cm、楽譜の用紙は22.5×29 cm。用紙やインクから1820～30年代のものと推測しうる。同じ筆作者による下記三つのナンバーの総譜手写譜、80+114+168=362頁 (ノンブル無し) からなり、カルロ・ポニャトフスキから妻に贈られたものと思われる。



### ◎四重唱〈邪な者よ! Alma rea!〉

タイトル頁の記載は「Quartetto nel Corradino / Del Sig.r Giovacchino Rossini」、右下に「Fgli 10 一」、最下部に「Elisa Montecatini」 「A 1.」。《マティルデ・ディ・シャブラン》第1幕の四重唱〈邪な者よ! Alma rea!〉 (コッラディーノ、イジドーロ、ジナルド、アリブランド)。楽譜はタイトル頁の裏から79頁 (ノンブル無し)。

16段の楽譜は上から、ヴァイオリン [I]、ヴァイオリン [II]、ヴィオラ、フルート、オーボエ、クラリネット、ホルン、トランペット、ファゴット、トロンボーン、ティンパニ、コッラディーノ [役名]、アリブランド [役名]、ジナルド [役名]、イジドーロ [役名]、低弦 [チェロ/コントラバス] に充てられる (チェロのみイジドーロの段に書かれる部分もある)。

### ◎六重唱〈裏切りは明らかです E' palese il tradimento〉

タイトル頁の記載は「Sestetto nel Corradino / Del Sig.r Giovacchino Rossini」、右下に「Fgl 14. 1/2」、最下部に「Elisa Montecatini A/8」。曲は《マティルデ・ディ・シャブラン》第2幕の六重唱〈裏切りは明らかです E' palese il tradimento〉 (伯爵夫人、マティルデ、コッラディーノ、アリブランド、イジドーロ、ジナルド)。楽譜はタイトル頁の裏から111頁+2頁 (五線のみ。いずれもノンブル無し)。

16段の楽譜は上から、ヴァイオリン [I]、ヴァイオリン [II]、ヴィオラ、フルート、オーボエ、クラリネット、ホルン、トランペット、ファゴットに続いて、マティルデ [役名]、伯爵夫人 [役名]、コッラディーノ [役名]、アリブランド [役名]、イジドーロ [役名]、ジナルド [役名]、低弦 [チェロ/コントラバス] に配されている。

### ◎第1幕フィナーレ〈ああ! 判ります。お話にならないで Ah! Capisco: non parlate〉

タイトル頁の記載は「Finale Pmo nel Corradino / Del Sig.r Giovacchino Rossini」、右下に「Fgl: A: 23」、最下部に「Elisa Montecatini A/6」。曲は《マティルデ・ディ・シャブラン》第1幕フィナーレ〈ああ! 判ります。お話にならないで Ah! Capisco: non parlate〉 (マティルデ、コッラディーノ、イジドーロ、ジナルド、アリブランド、エドアルド、ロドリゴ、伯爵夫人、合唱)。楽譜はタイトル頁の裏から164頁+3頁 (五線のみ。いずれもノンブル無し)。

16段の楽譜は上から、ヴァイオリン [I]、ヴァイオリン [II]、ヴィオラ、フルート、オーボエ、クラリネット、ホルン、トランペット、ファゴット、トロンボーン、ティンパニに続いて、マティルデ [役名]、コッラディーノ [役名]、イジドーロ [役名]、ジナルド [役名]、低弦 [チェロ/コントラバス] で、他の人物と合唱は楽器パートを1段に重複させて空き段を利用している。

(2016年5月作成)



外装



《コツラディーノ[マティルデ・ディ・シャブラン]》四重唱のタイトル頁

Handwritten musical score for a four-part vocal setting, page 1. The score includes staves for Violini, Violo, Flauto, Oboe, Clarini, Corni, Trombe, Fagot, Tromboni, Timpani, Contrabbasso, Organista, and Altus. The music is in a common time signature and features various dynamics and articulations.

四重唱の楽譜冒頭頁 [p.1]

Handwritten musical score for a four-part vocal setting, page 4. The score shows the beginning of the 'Corradino' section, with lyrics "Al : : ma : : va : :". The music is in a common time signature and features various dynamics and articulations.

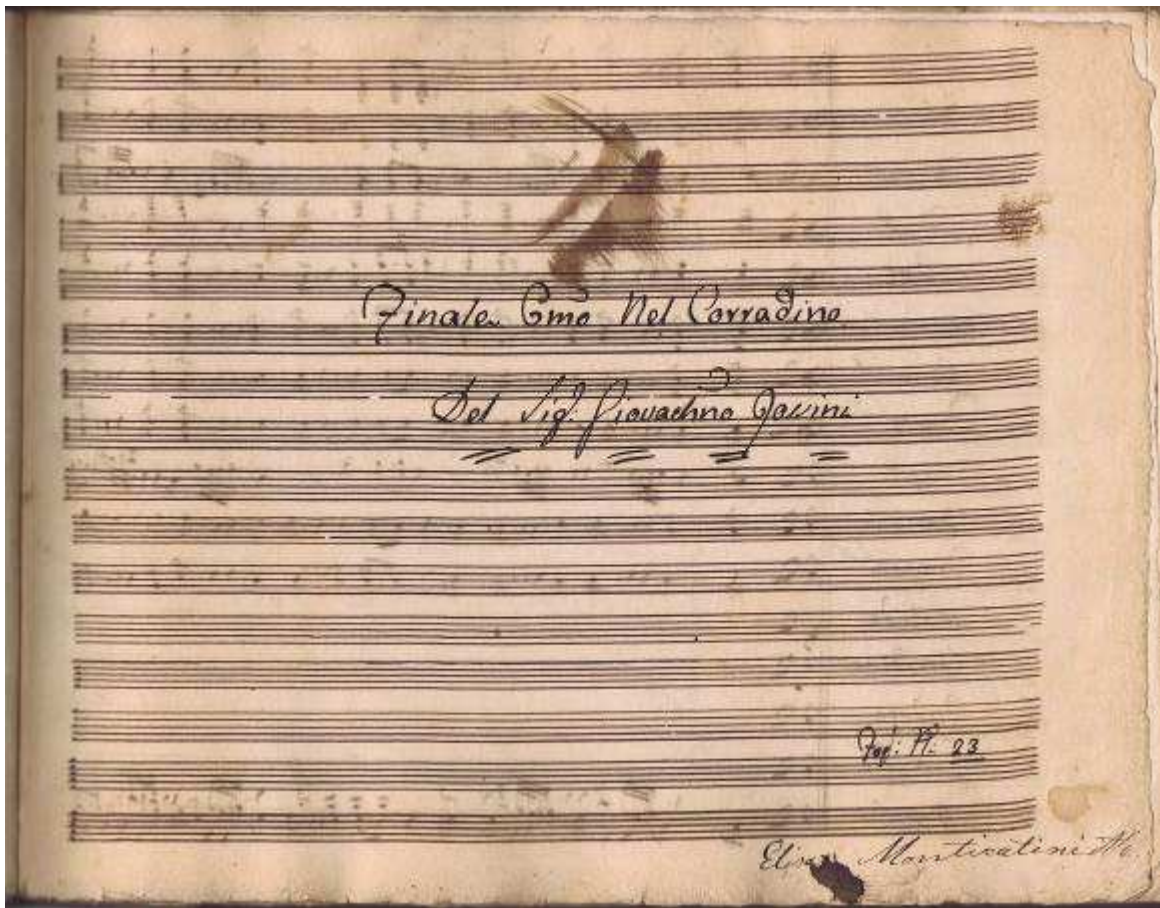
四重唱のコツラディーノの歌い出し [p.4]



六重唱のタイトル頁



六重唱の楽譜冒頭頁



《コッラディーノ[マティルデ・ディ・シャブラン]》第1幕フィナーレのタイトル頁



第1幕フィナーレの楽譜冒頭頁

[© Collezione privata di Akira Mizutani - Tokyo]